

赤碓線の効率的な運行
 運行距離が長く便数が多いが、広域利用の移動は一定の利用に留まっていることから利用の少ない便の見直しを行う。

乗継改善による赤碓線と北条線の一体化
 由良駅を経由する赤碓線と、由良駅を起点とする北条線の接続を改善し、赤碓方面から倉吉市内へのアクセス利便性を高める。

観光移動の利便性向上
 北条線の起点を、由良駅から外国人観光客等に人気の観光スポット「青山剛昌ふるさと館」に変更し、観光移動の利便性向上を図る。

河北地域への路線バスの乗り入れ
 北条線・橋津線の一部の便を医療機関や商業施設の集積する河北地域に乗り入れ、通院・買物利便性の向上を図る。

観光移動の利便性向上
 現在実施している観光地間を割引運賃で移動できる「ツデーパス」を継続し、観光地間の移動利便性を高めて路線バスの観光利用を促進する。

西倉吉工業団地への既存路線バスの乗り入れ
 エコ通勤を促進するため、西倉吉工業団地内に既存バスを乗り入れる。

市街地の移動ダイヤの改善
 通院後の買物移動の利便性を高めるため、医療機関と商業施設を結ぶダイヤの改善を図る。

倉吉未来中心へのアクセスの改善
 倉吉駅～西倉吉間を運行する路線の内、堺町を経由する便の一部「倉吉未来中心」に乗り入れ、アクセスの改善を図るとともに過密ダイヤの解消を図る。

観光移動の利便性向上
 「白壁土蔵群・赤瓦」から「三徳山」まで行くためには、三朝温泉で三朝線から上井・三朝線に乗り換える必要があるが、接続が悪いことから、ダイヤ改善によりアクセス利便性の向上を図る。

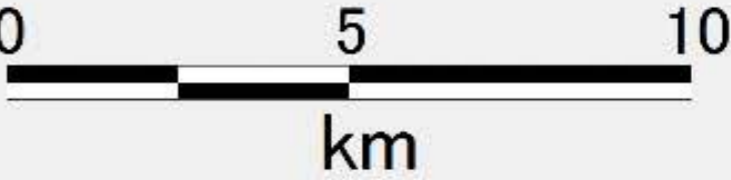
松崎線と関金線(関金 BC)の統合
 中心市街地の過密ダイヤを緩和するため、倉吉駅～西倉吉間の運行が重複している松崎線と関金線の近接する時間帯のダイヤを統合し、新たな路線として再編する。

三朝町内バス路線のフィーダー系統化
 三朝町内を運行する「穴鴨線」と「小河内線」について、朝夕は従来通り広域移動の定時定路線を継続し、昼間の時間帯は小河内・穴鴨～三朝町役場前までのデマンド型乗合タクシーを導入することにより利便性を確保しながら効率化を図る。

戦略的な利用促進策の展開によるバス利用者数の拡大

- 高校生の利用促進
- 高齢者の利用促進
- 企業・事業所の利用促進
- パーク＆ライドの促進
- 体験活動の実施
- 利用促進制度の創設
- 表示の多言語化
- 情報提供の強化

- 日ノ丸自動車**
- 栄線
 - 横田線
 - 北谷線
 - 高城線
 - 社線
 - 上井・三朝線
 - 三朝線
 - 穴鴨線
 - 小河内線
 - 赤碓線
- 日本交通**
- パークスクエア線
 - 市内線
 - 広瀬線
 - 関金線
 - 橋津線
 - 松崎線
 - 北条線
- 琴浦町営バス**
- 琴浦海岸線
 - 船上山線
 - 東伯線
 - 上中村線(デマンド型乗合タクシー)
 - 北条町乗合タクシー
- 乗合タクシー運行区域
- 公共交通空白地有償運送運行区域



実施時期:平成 31 年 10 月